

令和6年度 南相馬市立鹿島小学校 グランドデザイン

学校・家庭・地域の信頼関係を基盤とし、「探求的な学び」を通して子どもの生きる力を育む。

相双教育アピール

新しい学びのかたちを相双から

「個別最適な学び」「協働的な学び」

資質能力の獲得、生きる力の育成

『主体的対話的深い学びの実現』

子ども視点からつくる”深い学び”

教育目標

「思いやりの心をもって、未来に向かって互いに自己を高めることができる子どもの育成」

よく考える子

やさしい子

たくましい子

重点目標

「すすんで学び よく考え 認め合おう」

学校経営基本方針

- 1 探求的な学びから主体的に学習する姿を引き出し、学力の定着を図る。(全国平均達成)
- 2 いじめ、不登校の減少を目指し「即対応」
- 3 豊で思いやりのある心の育成(互いの良さを認め合い、協力できる姿)
- 4 家庭・地域と連携した学校づくり(鹿島に育ち、鹿島を誇れる児童の育成)

《めざす子ども像》こんな子どもに…

- 自分から課題を見だし探求する学びを通して、楽しんで学習に取り組める
- 基本的な学習内容を確実に身に付けている
- 思いやりの心を持って、互いに協力することができる
- 自分の健康や身体の動きに関心を持ち、生涯にわたって健康な生活を送れる基盤を身に付けることができる

《めざす学校像》こんな学校に…

- 登校することが楽しい学校
- 探求的な学習と自己実現ができ、授業がおもしろい学校
- 互いに認め支え合い、安心して活動できる学校
- 地域との関わりの中で自他の良さや地域の可能性を実感でき、未来への希望もてる学校

《めざす教師像》こんな教師に…

- 人命優先と相互理解を基盤とした判断・行動ができる教職員
- 探求的な学びから学ぶ楽しさを実感できる授業ができる教職員
- 自己のキャリア形成と自己実現のために、学び続ける教職員
- 子ども・家庭・地域・同僚から信頼される人間性豊かな教職員
- 心身ともに健康で、明朗快活な教職員

南相馬市復興総合計画・教育振興基本計画

南相馬市学校教育努力事項

- 確かな学力の育成「南相馬授業スタイル」「授業改善プラン」
- 体験的、問題解決的な学習 「至誠学」の推進
- 幼保小中高地域連携
- 外国語教育の充実 ○ 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成 ○ 特別支援教育
- 社会に開かれた教育課程の実現「開かれた学校」

確かな学力<知>

◎ 探求的な学びを通して、主体的に学習課題に取り組み、協働しながら問題を解決できる子どもを育てます。

- 1 基礎的・基本的事項の定着
児童一人一人の学習状況をとらえたきめ細かい指導に努める。
○ かしまっ子タイム、ICT機器を活用した補充発展的な学習、かしまっ子確認テストの毎学期実施、全校読書の充実
○ 家庭学習の習慣化(家庭学習の手引きの活用)
- 2 授業の改善充実
○ 授業スタンダードの活用と、市授業改善プランに基づく「9つの課題」改善の取り組み
○ 探求する楽しさが実感できる地域学習の推進
○ 振り返りと定着の場の設定
- 3 個別最適な学習の実現
○ 個の思考や意見を生かした授業づくり
○ 特別支援教育の充実
○ 児童が自ら課題をつくる探求学習の充実

● 市学力テスト学級平均偏差

目標値は全国平均

● 「授業中は進んで学習に取り組む」

豊かな心<徳>

◎ 他者を思いやる優しさと正しい判断ができる公德心など、しなやかで豊かな心をもった子どもを育てます。

- 1 道徳的実践力の向上
「考え議論する」道徳の充実に向けて指導法の工夫・改善に努める。
○ 「特別の教科道徳」の授業研究推進・小教研
○ 日常における「他者とのかかわりを大切にする時間」と「自己を見つめる時間」の設定
- 2 思いやり認め合う集団の育成
学級活動の時間を充実させ、学級内での所属意識と充実感を高める活動を推進する。
○ 学級活動において話し合い活動ができる力を育てる(年間を通じた指導の積み重ね)
○ 気づき、考え、実践し、自己有用感を高める活動場面の設定
○ 児童主体の異学年交流活動の充実
○ いじめの積極的な認知と迅速かつ継続的な対応
- 3 体験活動の充実
地域人材を活用した体験活動を推進する。
○ 地域学習の充実(体験的・問題解決的な学習)
○ 「至誠(まごころ)学」の積極的な推進

● いじめ重大事案「0」と要注意事項解消100%

● 30日以上欠席による不登校児童数昨年度以下

健やかな体<体>

◎ 自分の健康や様々な運動に関心を持ち、将来にわたって心身共に健康な生活を送れる子どもを育てます。

- 1 めあてをもった日常の体育活動の推進
特に「持久力」「瞬発力」の向上をめざして計画的・継続的な指導に努める。
○ 意欲を高める学習カードの活用
○ スモールステップを大切に、体育授業における場の設定の工夫
○ 日常的な運動の充実を図るための、校内設備の充実と改善
○ 運動身体づくりプログラムへの取り組み
○ 各種大会への積極的な参加の呼びかけ
- 2 保健・安全への実践的態度の育成
健康や安全な生活についての意識を高め、実践できる場の設定を工夫する。
○ 日常生活における、健康や安全への意識の醸成(児童・保護者ともに)
○ 学校保健委員会の取り組み
○ 歯科・眼科受診の積極的な呼びかけと推進
○ 「早寝」「早起き」「朝ご飯」の呼びかけ
○ 外部講師による健康教育の充実

● 新体力テスト「持久力」「瞬発力」全国平均以上

● 歯科受診率60%以上(冬季休業明けまで)

教師の資質・指導力の向上

◎ 一人一人の思いや願いに寄り添い、「知・徳・体」の調和のとれた教育を推進し、子どもの「生きる力」を育みます。

- 1 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に努める
○ 学ぶ理由を子どもたちと共有し、主体的に学べる教科指導の創意工夫
○ 市授業改善プランの確実な実施
○ 日常的な互見授業による授業力の向上
- 2 道徳教育の推進・充実に努める
○ 多面的・多角的に考え、議論する道徳科の授業の研究推進
○ 相互信頼を基盤とした学級経営の充実
- 3 地域、保・幼・中との連携に努める
○ 地域の特色を生かした体験活動の推進
○ 多様な人々と触れ合い、交流する学習活動の充実
- 4 働き方改革を推進し、教職員の不祥事防止・学校事故防止に努める
○ 人事評価システムの効果的な活用
○ 規範意識の確立と危機管理体制の構築

● 「学校が楽しい」そう思う+だいたいそう思う 割合90%以上

● 教職員に関わる不祥事「0」

地域に開かれた学校

地域の特色を生かした教育活動の展開

保・幼・中・地域連携

探求的な学習展開を軸に、主体的な学びの実現

積極的な情報の発信

保護者・地域との連携